



六

管

海の安全通信

Sea safety Information

vol.

3

SUPは楽しい! でも油断は禁物

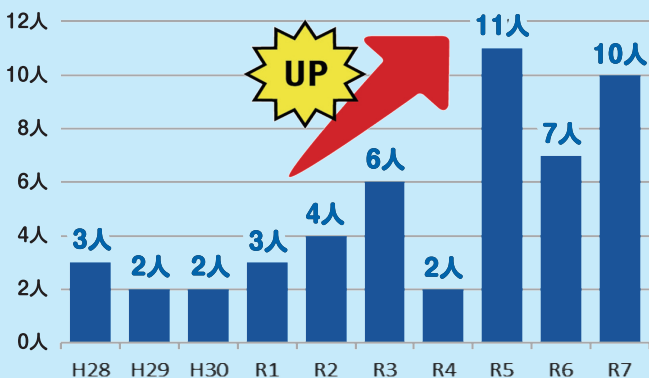
2025年の特徴

「強風により帰ることができなくなる事故」が多発!



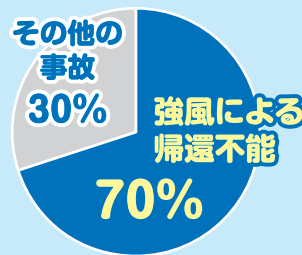
SUP (スタンドアップパドルボード) は手軽に楽しめるマリナクティビティとして人気が高まっていますが、毎年多くの事故が発生しています。正しい知識と準備で事故を防ぎましょう。

過去10年のSUP事故人数の推移 (六管区内)



2025年の事故の特徴

強風により帰ることができなくなる事故が… 7割



2025年に発生した事故10人のうち、7人が強風により帰ることができなくなった事故でした。気象情報をよく調べていなかったり、強風注意報が発表されているときに海に出て事故に遭っています。

⚠️ 岸が見えていても、風や潮流の影響により帰れなくなることがあります。

SUPを安全に楽しむためのポイント

- ① 天気と風を確認
- ② 無理をしない 早めに帰る
- ③ 知識を身に付ける
- ④ 季節や水温に応じた装備を選択



予報を確認の上、風が強くなる場合は無理に海に出ないようにしましょう。



体力の消耗や天候の急変に備え、時間に余裕をもって行動しましょう。



Water Safety Guide
SUP編

安全に関する知識を身に付けましょう。

【基本4点セット】



基本の装備品のほか、季節や水温に応じた必要な装備を選びましょう。

【体の保温・保護等】



第六管区海上保安本部(事務局：交通部安全対策課)
〒734-8560 広島県広島市南区宇品海岸3-10-17
Tel.082-251-5111

▶ (公社)瀬戸内海海上安全協会の助成により作製しています。



命を守るメロディ♪
ロケさむだけで海がもっと安全に!!

マリンセーフティソング ぶれーしー
Play at the sea

